

校訓
 至誠勵業
 剛健成風
 操守堅固



発行所
 東京福中・福高同窓会
 〒160-0023
 東京都新宿区西新宿7-21-21
 西新宿成和ビル3F
 黒永会計事務所内
 TEL 03-3363-0118
 FAX 03-3363-0366
 Eメール
 office@tokyo-fukuchufukkou.jp

《活躍する同窓の仲間たち》

ほかならぬ

福中福高

同窓生へ

第142回直木賞受賞作家 白石一文さん(高29回)



直木賞受賞作

白石さんの小説は、遠い過去や未来、あるいは見知らぬ土地に読者を連れていく類いのものではない。私たちの住んでいる世界に酷似した風景が広がり、親近感のある人物がその風景の中で生きる。日常を忘れさせるのではなく、日常に深みを与えてくれる小説たち。そのような小説を生み出す小説家とはどんな方か？ 私たちは『ほかならぬ人へ』で直木賞受賞も記憶に新しい小説家のお話を伺った。(編集部)

Prologue

今日は三十四年ぶりに高校の同級生たちと会う。みんなどんなふうになってるんだらう？ ちなみに僕が通ったのは福岡県立福岡高校という学校です。

(ツイッター/白石さんの2010年9月3日のツイートより)
 このツイートの数時間後、9月4日の夕刻に、私たちは白石さんにお会いした。小説の作風から勝手に「気難しい人」を想像していたのだが、とてもフランクな方で、話

Chapter one

小説を書き始めた頃

父、白石一郎氏もまた直木賞受賞作家である。白石さんは、大学当時、そのころまだ直木賞を受賞せずに「売れない作家」であった父親に対するあてつけのようにして、小説を書き始めるのだが、次第に小説を書くという行為に魅せられていく。

ややはり白石さんは生まれついで小説家なのだろう。●世の中にこんなに面白いことがあったのか、と

は次から次へと展開した。思いましたよ。それまでは読書ぐらいしか夢中になれるものがなかったんです。小説だと2、3日は平気で徹夜して書ける、それは麻薬的な行為でした。大学時代はずっと小説を書いていました。人生経験全くなくて書いてるわけです。恋愛も未経験みたいな状態で書いているんですが。書けるんですよ、小説って。

Chapter two

『残像』から『瞬の光』へ

最初の小説の題名は『残像』。福岡にいる父親は、息子の作品を激賞し、



白石一文さん プロフィール

ウィキペディア/白石一文の項より抜粋
 白石一文(しらいしかずふみ)は、日本の小説家。父は直木賞作家の白石一郎。双子の弟は小説家の白石文郎。2010年『ほかならぬ人へ』で直木賞を受賞。初の親子二代での受賞となった。福岡県生まれ。福岡県立福岡高等学校、早稲田大学政治経済学部卒業。その後、文藝春秋に入社、週刊誌記者、文芸誌編集などを経る。「どれくらいの愛情」が第136回直木賞候補作となる。2009年『この胸に深々と突き刺さる矢を抜け』で第22回山本周五郎賞を受賞する。

本人も作家になることを志すようになる。その内容はあまり覚えていないというが、紛れもなく『残像』は、「小説家白石一文」の処女作だ。だが、作家としてのデビューは2000年の『一瞬の光』である。『残像』から既に20年が経過していた。

父、一郎さんは2004年に他界している。だから、直木賞史上初の親子二代受賞も父親は知らない。

(次ページに続く)

●最初の小説を父親に褒められて、それ以来、ずっと作家になりたいと思っただけで、でもなるあてがない。しょうがないから、発表のあてのないものをずっと書いていました。たまたま『一瞬の光』が売れたので、それまで書いていたものを発表する機会を得ました。例えば、2002年に発表した第4作『僕のなかの壊れていない部分』

Chapter three

『一瞬の光』以後

確かに今読んでも、アクが強い作品ではある。だが、決して迎合しないで「書き抜く」アクの強さこそが、小説家を支えていると思う。

そのほか、読んでほしい自作として『永遠のとなり』を挙げていただきたい。

父の一郎が同窓に6回(7作)も候補に挙がりながらも落選し続ける姿を見てこういう賞がなければいいとまで思っていた。(ウィキペディア/白石一文の項より抜粋)

その直木賞受賞作『ほかならぬ人へ』(写真)については、「わりと軽く書いた作品」という。その前に書いた『この胸に深々と突き刺さる矢を抜け』の方が「力を入れて、考えて、書き抜いた作品」であり、「できればこちらで受賞したかった」と。

その直木賞受賞作『ほかならぬ人へ』(写真)については、「わりと軽く書いた作品」という。その前に書いた『この胸に深々と突き刺さる矢を抜け』の方が「力を入れて、考えて、書き抜いた作品」であり、「できればこちらで受賞したかった」と。

福岡高校が登場する『永遠のとなり』(文庫本)



『永遠のとなり』(写真)という小説で福岡高校のことを書いています。これはほかならぬ福岡高校の人には全員に読んでほしいです。

Chapter I

福岡高校時代

高校時代の白石さんは休みがちで目立たない地味な生徒であつたらしい。

●入学してすぐ、学級委員を選ぶことになるんですよ。やりたい者は手を挙げて先生が言うのと、クラス全員が手を挙げたんです。それで、しまったと思つた。俺の来る場所じゃなかつた、と思つたのが、入学初日でしたね。

僕は、組織不適合者で



福高時代の白石さん(卒業アルバムより)

すから、自分から学級委員になりたと思う連中と3年間一緒に過ごすと思つと、世を憐れむ気持ちになつて、中庭にあつた藤棚の所に行きました。ひとりて昼休みに、鬱々と物事を考えていると、春だから、クマンバチが飛んできて、物思いも中断。

取材側にささやかな疑問が生まれたので、白石さんにぶつけてみた。組織不適合と自分のことをいうが、作品では、企業や政治などの組織の描写に優れた力を発揮しているように思えるが？

●組織の中で、誰もが当たり前に行きまわることができなかつたりするんですよ。出来ないから非常に怖い。怖くならないように、勉強をする。そうすればそれを客観的に描けるようになります。そういうことが身についたので、ご飯を食べられるようになったとも言える。ただどそういう人が組織に入つてうまくいくかは、また別の話ですね。

だが、組織不適合者Ⅱ小説家のまなざしは、冷徹で分析的ではなく、愛情に裏打ちされた好奇心たっぷりの温かいものである。

Epilogue

今日は新潮社で新刊の取材を二件うける。ついで話し込んでいたら夕方になってた。僕の話はとりとめないから取材する方はさそやまじめにくだらうといつも申し訳なく思う。(白石さんの2010年9月13日のツイートより)

白石さま、私たちの取材ではそんなことはありませんでした。楽しい話をたくさんありがとうございました。これからも素晴らしい作品を心からお待ちしております。(J)

第5回福高塾

「自分を食べて生き残る細胞に魅せられて」

東京工業大学特任教授

大隅良典さん(高15回)が講演



資料やホワイトボードに図示しながらお話ししていた。近況話や高校の思い出話へと、非常に楽しい時間を過ごすことができました。最後は一本締めを行い、福高生であつたことの喜びを改めて実感するなかで、今年度の福高塾も無事終了することができました。なお、オートファジーについての少し詳しい大隅さんのお話は本紙第九号(07年)に出ていますので東京同窓会ホームページをご覧ください。

今回で5回目となる福高塾は、細胞生物学者で、オートファジー研究の第一人者である大隅良典さん(高15回)をお招きして開催しました。オートファジーとは素人には聞きなれない用語ですが、細胞が持っている、細胞内のタンパク質を分解するための仕組みの一つで、自食(じしょく)とも呼ばれています。「アルツハイマー病」や「肥満症」と関連がある

と数多くの賞を受けています。現在は東京工大統合研究院特任教授として、国内だけではなく、世界各地を飛び回る多忙ぶりですが、今回は同級の高15回の皆さんのご協力により、講師を引き受けていただけることとなりました。

当日(10月29日)は接近中の台風の影響が心配されましたが30名の参加で、予定通りの時刻に始まることができました。講演では、オートファジーのことを知るためにはまず基本からというところで、「DNAは4つの物質、アデニン(A)、チミン(T)、グアニン(G)、シトシン(C)から成っている」「すべての生物が20種類のアミノ酸で構成されている」といったことを持参された。

「老化とオートファジーは関係があるのか」「オートファジーを人為的にコントロールできないか」「健康を保つにはオートファジーを促進するために飢餓状態になった方がいいのか」などの質問がありましたが、その一つ一つにとても

質疑応答では「老化とオートファジーは関係があるのか」「オートファジーを人為的にコントロールできないか」「健康を保つにはオートファジーを促進するために飢餓状態になった方がいいのか」などの質問がありましたが、その一つ一つにとても

わかりやすく誠実に答えられる大隅さんの姿は大変印象的でした。恒例の講演後の懇親会では、講演の内容についての話さらに花を咲かせ、あわせてそれぞれの近況話や高校の思い出話へと、非常に楽しい時間を過ごすことができました。



都内ワークショップの現場から

粘土が生む親子や仲間との 思いを込めた言葉での語らい

小柳 千晶 (高 36 回)

紙粘土のメーカーに勤務しているため、粘土工作のワークショップを担当することがあります。作品に仕上げてもらったり、ジオラマ作りで地形のでき方を考えてもらったり、テーマはさまざま。会場も都内のあちこちです。商業ビルのレストラフフロア、書店、カフェ、イベントホール、セミナールーム、あるいは児童館など。荷物積み下ろししたり、通用口から出入りしたり、台車が使えらるエレベーターを探したり、作業は常に時間との戦いです。搬入、準備、指導、そして片付けと、へとへとになりながらも、舞台裏を楽しむことも。例えば東京ビッグサイト。い



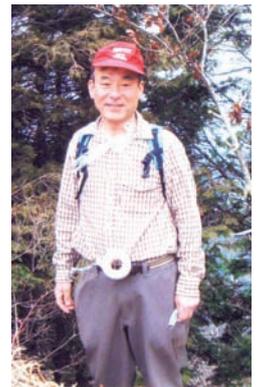
さつきまで巨大ブラスがあつたところに、車が入ってきます。みるみるうちにブラスは消えて、イベント終了を実感。ほっと一息です。さて粘土。いわば造形材料の一種ですが、かなり、地味な商品です。夏休み工作で貯金箱のイメージでしょうか。ただ、こういったイベント的なワークショップでは季節を問いません。クリスマスにはお子さん向けのゆきだるまを作る企画にしました。丸の内の書店の一角にシートを敷いて机を並べ、親子で着席。大人のアドバイスもあり、ゆきだるまはいち早く完成。そこで赤や緑、青や黄色など、カラーの粘土をお渡ししてみました。すると、いつせいに動き出したのは大人の手。みるみるうちに、ゆきだるまは色鮮やかに変身。結局、親子の合作となりました。そこで夏の秋葉原では、大人も1つの作品に挑戦してもらおうことになりました。ご家族、友達、カッブルと、それぞれで緑のペンギン製作。大人だと、公共の場で肩を並べて工作する機会など、ほとんどありません。ほほえましかったのは、一心にペンギン作りに取り組みお父さんをお子さんが不思議そうに見つめていたこ



と。お父さんの意外な才能に驚いたのかもしれない。最近では、3D映画やテレビの技術も進み、立体を意識する機会は増えてきました。ペンギン製作のために、頭で立体をイメージするときには、「輪郭」だけでなく、「厚み」を考える必要があります。

ます。立体製作には、こうした普段あまり使わない能力を発揮できる目新しいさもあります。また、そこに仲間がいるのがワークショップ。脳と手をフルに働かせて形となる作品は、思いをこめた言葉で仲間と語られるきっかけにもなるでしょう。

声を上げます。女生徒の姿が見え始めると「頑張れー、もう少し」の声援がとびます、腹がへつたーと言いつつ病を治療中の夫が優しくのんびりとしている様子に安心した嬉しくなりました。娘が「どうしてもお母さんをKさんに会わせたい」といった理由がわかった気がしました。



お父さん…娘が縁でこんな出会いができたとは人生がどんどん豊かになっていくと感じています。Kさんの人柄に接してがんばるエネルギーをいただきました。今度はみんなで登山に挑戦してみたいと思います。

雄大な自然と景観に魅せられ阿蘇で ボランティアしています そして、城山三郎さんの言葉 『出会いが絶景なり』に共感！

村田 隆一 (高 17 回)

悠久のときを超えて、悠然とそびえる阿蘇山。阿蘇の雄大な自然と景観に魅せられて、福岡から南阿蘇村に移り住み6年になります。阿蘇インタープリターという、阿蘇の自然や文化を案内するボランティアをしています。地元の中学1年生49名がインタープリターの案

悠久のときを超えて、悠然とそびえる阿蘇山。阿蘇の雄大な自然と景観に魅せられて、福岡から南阿蘇村に移り住み6年になります。阿蘇インタープリターという、阿蘇の自然や文化を案内するボランティアをしています。地元の中学1年生49名がインタープリターの案

立ち止まるの繰り返し、48名の生徒は尾根の上の方まで来ました。頂上まではまだ距離があります。遅れている女生徒の姿は見えません。先頭のインタープリターが先生に「待ちますか」と聞くと「行きましょう」の返事です。そのときです。48名全員が「待ちます！」と

今年5月の連休と、夏休みにもこの家族はKさんと阿蘇を楽しみました。インタープリターの活動をしながら、阿蘇の景色と人々の出会いに感動を覚えています。



福高校校章デザインの画家、月下清先輩

ヒロシマで被爆、
「平和の願い」
をライフワークに描き続ける



戦後、昭和23年の新制高校のスタートに当たって、中心となって新しい校章づくりに尽力されたのが中学17回卒で画家の月下清さん。月下さんはもともとデザイナーだったが、広島への原爆投下の際に爆心から2キロで被爆、九死に一生を得た経験から40歳を過ぎて「No More War. for Peace」の願いをライフワークに油絵を描こうと画家に転じた。これまで広島平和記念資料館（広島原爆資料館）や長崎平和資料館にも作品を寄贈してこられた（写真は広島平和記念資料館提供）。90歳の月下さんは現在体調を崩しておられるものの母校への熱い思いは変わらず、昨年の総会・

懇親会には校歌と福高讃歌の入った高3回、山本健二さんの最新CD「潮騒のうた」を聴きたいと思いを受けて、長男の寒土さんご夫妻が代わって会場にいられたほど。新制高校校章デザインの思い出、松の濃き緑、生命感、大海原の風の躍動感に包まれながら図案化した。特に校歌の「四番」に登場する「松」。諸先輩方からの歴史ある校章をあらためて図案化する一端に私が携わらせていただいた時のことを思い出しました。松の濃き緑、瑞々しく

長い時間の流れを経ましたが、あの頃の若き思いが彷彿と致し、大変良い契機をありがとうございます。いずれにしても、私が今少し元気であれば、皆様とこの感激の一体感の中に身を置いて共に語り、共に歌いたかったと思っただけです。息子たちは「来年こそ参加しよう」と言ってくれておりますが、今はほぼ毎日、また寝る時も、この校歌を聴きながら自分を鼓舞している日々です。

『No more Hiroshima!』

2009年8月、北アルプス黒部立山での筆者



末筆にあたりまして、我が母校のますますの発展を祈念し、母校に集うすべての皆様方のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。《校章に関するメモ》新しい校章について、『福中福高七十年史』（1987年）は「新校章は旧福中の校章を大枠で継承し、月下清ら先輩方の努力により、『和』の精神を基調として図案化したものであった」と伝えている。

高22回同窓会
同期の松本環境大臣や広州
など遠方組、同窓生夫婦の
参加で盛り上がる

私たちが高22回は11月18日、西新宿三角ビル52階に28名が集い、夜景を楽しみながら青春時代へタイムスリップしました。今年の特徴は3つ。①松本龍環境大臣の就任祝賀

国広州、山形・大阪・京都・兵庫③同窓生夫婦2組参加一でした。松本大臣はやや遅れてSPを従えて颯爽と登場し、「皆さんのおかげで大臣に就任しました。森監督率いる母校の後輩の花園ラグビー大会出場が決定しました」などと挨拶しました（もちろん森監督も同じ22回生です）。会は挨拶、乾杯、記念品贈呈（大臣・遠方参加者へ）、懇談、各人の近況報告などでアツという間の2時間半でした。流石に同級生皆アラ還で、話



30年のカナダ生活を省みて

海外で暮らすのに一番大事なことは日本文化への誇りと人間性と豊かな教養

藤田 公市 (中学23回)

私は日本の会社を57歳で定年を迎え、その後カナダのカルガリ市で30年間、鉱山技術コンサルタントとして働きました。今回、編集部から何か書けとのことで大変迷いましたが、英会話の勉強を始めたのが45歳からで、いまだにブローケン・イングリッシュの私が何故カナダで仕事が出来たのかについて書いてみます。日本とカナダの会社とのジョイントベンチャーの仕事をした頃のこと、私たちの会話能力を考えると若い商社マンが通訳につきました。しかし、これは全く役に立ちませんでした。確かに彼は流暢な英語を話しますが、技術用語が出てくると通訳不能になるのです。そうなる、片言の英語でも技術屋同士で話し合った方が通じます。それで2日目からは通訳無しとなりました。

その私が、白人社会の中で長期間受け入れてもらえた一番大きな理由を

会話をしなくてはなりません。会話である以上、話す内容が必要で、豊かな知識が物を言います。私は数年間、日系二世のための日本語学校で教師をさせられたことがあります。今回、カルガリを去るに当たって、当時の生徒だった人から手紙をいただきましたが、日本の歴史について教わったのが素晴らしいとありました。かなりの日系の方々から、最近やって来る日本人の若者が日本の歴史についての知識が無いのは問題だと聞かされています。

もう一つ申し上げたいのは、私たちは日本語と

という優れた国語を持つていくことです。古代、日本人は文字を持たなかつたけれども、自らの話し言葉を保持していたし、漢字に出会うと、それを取り入れるだけでなく平仮名、カタカナを作った。その後も外来語に出会う

たびに取り入れるという可憐性に富んだ言葉を持つています。さらに、徳川260年の鎖国による平和は高度の文化を築き、寺子屋に見られるような底辺の広い教育を普及しました。

日本語の優れた一面を

挙げれば、日本はシェイクスピアの全作品が翻訳で読める国でもあります。それについての私の経験をお話しします。

バンクーバーのことです。広大なスタンレーパークを散策中に野外劇場でシェイクスピアの喜劇が上演されていました。切符売りの少女たちに演題を聞くと、『The Taming of the Shrew』と言うので、英語の題名では分からないので芝居の内容を聞きましました。その説明を聞いて、翻訳で読んだことのある『じゃじゃ馬慣らし』と分かりましたから、それじゃあ次はこ

うなるだろうと、私が後を引き取りました。その時、彼女たちが跳び上がった喜んだのを今でも忘れられません。東洋人の老人が読んでいたという事実が驚いたので、私たちは、そうした素晴らしい歴史と言葉を持つていくのです。実のところ、カナダのかなりインテリでもシェイクスピアはあまり読んでいないのです。

彼らと付き合っていくうえで一番大切なことは、日本文化という優れた財産を持つ民族としての誇りを持ち、豊かな教養を身につけることだと申し上げたかった次第です。

上を離れ、さらに異国に留学、駐在、出張することも前後数年。また退職後も本拠を東京に据えて今日に至り、今度はビジネスを離れて気ままな海外旅行にも足を延ばすことしばしばとなった。

ただ、啄木の「ふるさとの訛りなつかし」ではないが、年を経て新聞やテレビなどで、

老虎の咆哮

河原 久迪 (中学23回)

同学同年配の友人N氏が、最近しみじみと「お互いの年配になると、ついでに、慎んだほうがいい話題が『ヤマト』に偏る傾向があるが、できればこれは避けたいものだ」と言う。よく聞いてみると、「ヤマト」の「ヤ」は「ま」と、「病」は「ま」と、「孫」は「ま」と、「ト」は「と」のこと、同輩の顔触れが揃えば必ずと

馬齢を重ねた当方の卒業年次目をつけてのこと、ここはN氏の忠告を無視してでも「ヤマト」のことに触れざるを得ないではないかと、駄文を綴ることにした。

昨年平成22年(2010)年の干支はトラであった。博多に生をうけたのが大正15年(1926年)の寅年で、爾来還暦の寅年(1986年)をとつくに経過し、さらに2度の年男を経験し、いまや何と(一)八十四歳の老虎とはなった。

トラは千里を駆けて千里を戻るといわれる。顧みると我が人生のストーリーは、幼稚園、尋常小学校、旧制中学校、旧制高校



……と、すべて博多下真ん中の我が家から歩いて通学することができた。ところが、職を東京に得て以来、たまに故郷の土を踏むことはあっても、生活の基盤は遙か千里



山笠、その他、郷里の二ユーラスが出る以前にもまして聞き耳を立て、及ばずながら声援を送った一喜一憂したりを繰り返している。記憶にのこる限りの語彙を集め五十音順に整理して『私家版博多ことば集』をまとめ、知人に配ったりもした。

まさに千里を離れての望郷の思い、老虎の咆哮である。また、食べ物に対する愛着もますます昂じてきたのは、やはり年齢と無関係ではないだろう。

それは、すでに白髪光頭を揃えた元ワルソウドにも対する先生の叱咤激励でもあった。端正な筆使いで「還暦古希は花なら蕾……」に始まり、「白

寿で迎える福高同窓生の縁があるお店なら、さらに趣が広がるのではないでしょう。東京都心にある、そんな素敵なお店を紹介いたします。

まずは、博多水だきのお店を2店。まずは、「浅草うつのみや亭」。「健康と美」を

「茶」の事としても有名な、オナーの白井善三郎さんは分解（高3回）が昭和38年（1

して108歳の意である。最近、100歳を超えた人々の消息をめぐっていろいろ話題になっていくように、それはともかく、ここでは我々よりまずつと若い世代の同窓

後輩諸氏に対し、どうかこの色紙の心意気で、喜寿、傘寿、米寿、白寿、さらに茶寿めざして人生を前向きに邁進してほしいと咆哮鼓舞する次第です。

963年）に築地にオーブン。なんといつてもスーパが絶品。筆者はいつも数杯もおかわりしているほど。2008年に本店隣に開店したカジユアルなコンセプトの「新三浦ガーデン」はリーズナブルな価格で楽しめるのが嬉しく、家族や仲間との会食にも利用しています。

新三浦の後に必ず立ち寄るのが「bar chair」。銀座4丁目の高級バーでカウntaxー越しに福高の先輩がいらっしゃるとは安心。宮脇利泰さん（高26回）には、同じ米系企業の営業経験者の大先輩として、バーボンを飲みながら人生のご指南いただいています。久山のご出身とのことで、椒房庵の明太子がたまめ

大切です。博多の焼鳥屋風の生キャベツをついばみながらの特製つくねが美味しい「神戸バイキング本舗」（旧名「串こまち赤坂店」）。大澤美保子さん（高36回）が社長を務める株式会社ミューズ関連の焼き鳥ダイニング。春の同窓会総会の二次会はいつも利用させていただいています。

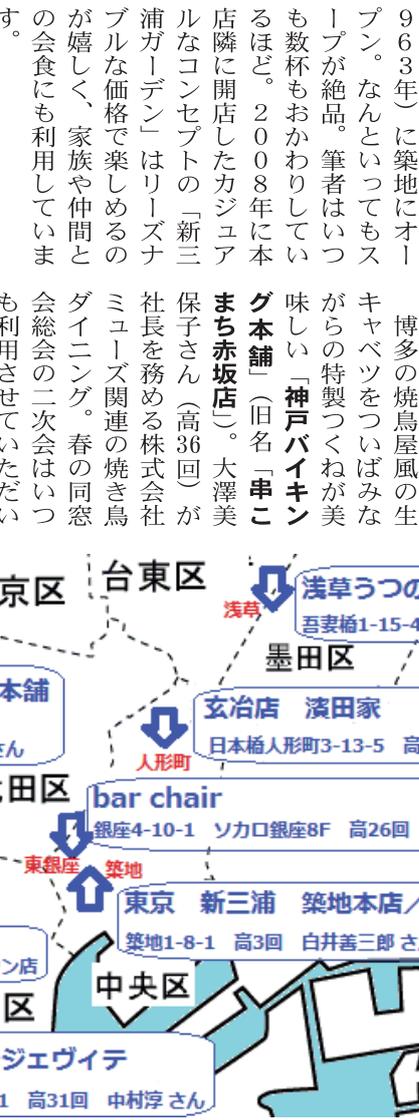
大切な人と大事な日にぜひとも行っていたきたいお店「ラ・ロンジェヴィテ」。中村淳さん（高31回）が社長を務める会社の直営レストラン。フランス語で不老長寿を意味する店名らしく、健康食として静かなブームのマクロビオテック・デイナーがお勧め。白金台にふさわしいおしゃれな

最後に、ミシユランガイドでも三つ星に選ばれた「玄治店 濱田家」。大正元年創業の料亭の有名な女将は三田啓子さん（高22回）。玄関で番頭さんの味を体験できます。

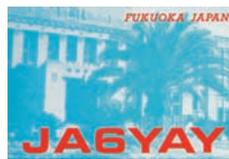
関東の同窓生の飲食店を他にもご存知の方は、ぜひご連絡をお待ちしております。

同窓生のお店飲みある記～ 福高グルメマップ

古賀 芳和 (高29回)



東京都心 福高グルメマップ



あの「三馬路」考 ALL J A コンテストの夜? の 記憶をたどる

今任 宏一 (高30回)

平成20年11月8日の朝日新聞の土曜版に、昭和20年代のヒット曲『上海帰りのリル』の歌詞が載っていた。「上海帰りのリル リル 夢の四馬路(スマロ)の霧降の中で:」。何気なく読んでいた私の目は、2番の歌詞にある「四馬路」の文字に釘付けになった。そして、三十数年前のある夜に心は飛んだ。

当時の私は物理部電気班に所属していた。J A 6 Y A Y というコールサイン(局名)を持つアマチュア無線の文化部で、20名近くの部員たちは授業が終わると図書館棟1階の狭い部室に集まり、無線機で他局と交信をしたり、ハンダゴテを手に

電子工作に熱中したりしていた。4月には、年に一度部員全員(女子は除く)が学校に一晚泊り込む行事があった。日本アマチュア無線連盟が主催するALL J A コンテスト(通称ALL J A)だ。24時間で交信できた局数を競うのだ。3年生となった年(昭和52年)も、例年のように校舎屋上のアンテナを調整したり、体育祭用の孟宗竹で新型を作ったりして当日を迎えた。ALL J A が始まる前だったかどうか定かではないが、夜の8時から9時くらいに、腹ごしらえに行くことにした。正門を右手に出て千代町方面に向かい、「森菓子」店のある通りとの角にあ

った鉄工所の隣くらいに食堂があったので入った。一人だったのか、誰か一緒だったのかも、すでに霧の中だ。老夫婦でやっているといった風情のうぶれた店だった。

店の名は「三馬路」。何を食べたのかも覚えていないし、行ったのはそれっきり。ただ、暖簾に書かれた「木曾路」に似た名前は、のどかな田舎の山道を想像させ、三十二年間の記憶に「さんばじ」として残った。

「上海帰りのリル」の歌詞をうけてネットで検索すると早々に発見! 「上海を代表する観光名所である外滩(バンド)は1843年の開港から2年後に英国の居留地となった。このバンドから、英国人が開いた乗馬場への道として作られたのが、南京路。南京路から数えて二番目の九江路が三馬路(二モル)、三番目の漢口路が三馬路(サモル)、四番目の福州路が四馬路

「三馬路」は、福高近くにも玉屋の近くにも存在していたことになる。両者には何か関係があったのだろうか。店の名は、どう読まれていたのだろうか。どうしても気になり、物理部電気班のOBに呼びかけたところ、長谷川法世先輩の漫画『博多っ子純情』に「潟洲町のラーメン屋さん」としてその名が登場していること、店を「さんばろ」や「さんばうろ」と呼んでいたことなど、少しずつ情報が集まってきた。しかし、まだ核心には至っていない。同窓の皆さん、この場を借りて潟洲町の「三馬路」についての情報提供をお願いします。それにしても、あの晩私は何を食べたのだろう。



移動無線コンテスト参加時、昭和51年対馬にて(私は入院中のため欠席)



左:『博多っ子純情』第15巻より
タイトル:QSLカード(交信した相手局と交換するカード、部費を奮発して2色刷りにした)

いざ帰京という時に、体調不良で法事まで実家で療養することになってしまった。はじめは大人しく寝ていたが、5日目には冷蔵庫の掃除をしていた。庫内に積まれた賞味期限切れ食品が気になって仕方がないのだ。そ

ういえば、生前は父がよく茶化しながら冷蔵庫を整理していたものだ。法事まであと1カ月半、このまま寝てばかりでは退屈する(やっかいものになる)のは時間の問題。やるべきことは父の懸案でもあった大掃除だと思った。



こんな家もいいのかも!?
(ペルー・マチュピチュ遺跡をバックに)

帰省した福岡で 「私のめざすマイホーム」 に思いを巡らす

笹倉 美恵子 (高46回・旧姓津村)

「マイホームが欲しい」と東京で不動産巡りを始めてから半年が過ぎた。そんなとき、父の法事の準備のため福岡へ1週間の予定で帰省することに。福岡にいても家を見ると、つい購入対象のように観察してしまう。実家は田舎にあるため、東京の平均的な敷地の倍の広さがあるのに購入金額は半分だったらしい(25年前の話だが)。どうして福岡に住んでいないのだろうかと思ってしまう。

不要品の整理から廊下の天井にうっすらと見える埃の除去まで家中の気になる所を母と掃除した。古い食品は捨てられても、食器や道具は「いつか使うかも」と抵抗勢力に押し返され苦労した。しかし、それ以上に母から学べるのがたくさんあった。体に有害な洗剤を買わなくても重曹や酢、米ぬかなど身近で安全な食品が洗剤として有効なこと、換気扇の掃除の仕方など、いわゆる「暮らしの知恵」である。成長するにつれて親との共

多品種少量生産向機械総合メーカー

省 力 化 の 水 先 案 内 人



- ・液体・粘体充填機
- ・チューブ充填機
- ・キャッパー
- ・各種自動機
- ・ボルト洗浄機



取締役会長 柴田智恵子 (高6回)

株式会社 シバタエンジニアリング

〒234-0055 神奈川県横浜市港南区日野南2-21-6
TEL.045-835-2577 FAX.045-835-2578

www.shibataeng.co.jp

博多へお帰りの際は、ぜひご利用ください。

**ふるさと博多で
特別なひととき。**

P R E
S I
D E N T
HOTEL HAKATA

プレジデントホテル博多

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1-23-5 TEL.092-441-8811 FAX.092-441-8662
URL : <http://www.presidenthotel-hakata.co.jp>

友杉 貴一 (高16回)

福中・福高同窓会の指定ホテルとしてご利用ください。

ぴんさんはいぶ

加茂 千絵 (高29回)

810-0801
福岡市博多区中洲二丁目4-20
第21ポールスタービル2F
(092)263-0146

きゆう かい

休の会

年に一度の世代を超えた飲み会
高9, 19, 29, 39回2002年度の
当番幹事会メンバーが中
心になり、つどっています。

代表世話人
中村英樹 (高29回)

福中・福高同窓会

会長 小林 彰 (中25)

事務局 〒812-0044
福岡市博多区千代1-5-19
Tel・Fax:092-641-7258
<http://www.fhs-dosokai.com>

原口法律事務所

弁護士 原口 紘一 (高15回)

〒160-0023
東京都新宿区西新宿7-20-16
ダイカンプラザシティII 304
TEL 03-3361-9633
FAX 03-3369-6664

馬場・澤田法律事務所
Baba & Swada Law Office

馬場 一廣 (高3回)

〒105-0003
東京都港区西新橋2丁目16番地2号
全国たばこセンタービル7階
TEL:03-3437-3005(代)
FAX:03-3432-5070
URL:www.b-slaw.com/

成長企業の財務面からの経営コンサルティング

株式会社 アヴァルセック

All Value Securitization = AVALSEC
企業が保有するあらゆる資産価値の証券化を
アレンジメント

本部 〒105-0013
東京都港区浜松町2-1-18 トップスビル3F 代表取締役
電話 03-5777-1500 FAX 03-5777-1501 有田 明浩(高30回)
本社 〒813-0011
福岡県福岡市東区香椎1-8-20 Eメール arita@avalsec.co.jp
電話 092-681-2408 FAX 092-402-1525 URL <http://www.avalsec.co.jp>

板橋区サンシティ

団地同窓会

大石 勇吉 (高1回)
内田 明子 (高15回)
吉村 光正 (高20回)

おいしさひとすじ、
健康に良いお菓子を...

筑紫菜匠 **五十二萬石 如水庵**

森 恍次郎(高18回) 森 英俊(高44回)
松田 知子(高18回)
佐藤 理子(高45回) 旧姓:池田

TEL (092)431-0052(代)
<http://www.52-net.com>

黒永会計事務所

税 理 士 黒永 哲至 (高26回)

〒160-0023
東京都新宿区西新宿7-21-21
西新宿成和ビル3F

TEL 03-3363-0118
FAX 03-3363-0366
<http://www.kuronaga-ac.com/>

HSBC since 1866 in Japan

時価総額世界第1位の
英国系金融グループ
香港上海銀行

〒103-0027
東京都中央区日本橋3丁目11番1号
HSBCビルディング
電話 03-5203-3000(代表)
<http://www.hsbc.co.jp>
顧問 山田 晴信(高20回)

船出会

(高27回)

たまには博多に
帰ってこんね。
待とうよ!



辰巳会

福高10回同窓会

東京支部

株式会社
三菱東京UFJ銀行

名誉顧問

佐伯 尚孝

(高5回)



〒812-0043
福岡市博多区堅粕1-30-1
電話 092-651-1986
<http://www.ishikura-shuzou.co.jp/>

石蔵 利正 (高29回)

石蔵酒造 株式会社



chair

bar

宮脇利泰 (高26回)

中央区銀座4-10-1 ソカロ銀座8F 03-3545-0897
<http://www.barchair.jp>

石寄信憲 法律事務所

弁護士

石寄信憲 (高19回)

〒104-0028

東京都中央区八重洲2-8-7
福岡ビル6F

TEL 03-3272-2821

FAX 03-3272-2991

博多に行ったら

丸山 陽子 さん (高7回)

陽子の部屋

〒810-0801
福岡市博多中洲2丁目1-5
陽光ビル5F

TEL (092) 271-2646 **飲んで**
TEL-FAX (092) 271-2664 **語ろう!!**

東京「陽子の部屋」応援団
団長 福士義彦(高14回)

東京福寿会
福高10回 東京同期会
会長 瓜生 喜久雄

心は今でも福高生 八起会

(高8回)

関東支部 世話係

岩隈 宏一 豊原 亞洲
柴田 斎 亀山 忠義
岩田 芳雄

山本 健二

バリトン歌手

(高3回)

東京・福互交会

高5回

自分史・エッセイ・研究論文・
紀行文・詩歌集・小説・創立記
念誌・その他、企画づくりや原
稿のまとめなど、お手伝いさせ
ていただきます。

伝えたい
想い
ありませんか?



福士義彦(高14回)

〒107-0061 港区北青山1-4-1
ランジェ青山808

(株) トロント

TEL 03-3408-1521

FAX 03-3408-1448



<http://www1.u-netsurf.ne.jp/~AF100393/toronto/>



FIRST DESIGN NETWORK
商業施設・オフィス・ショールーム
デザイン・設計

代表取締役
岡本博幸 (高20回)

東京都渋谷区恵比寿1-23-9

〒150-0013

TEL ; 03-5423-5150

FAX ; 03-5423-5160

E-mail ; okamoto@f-d-n.co.jp

博多 登録 商標

東京 新三浦

中央区築地1-8-1

白井 善三郎 (高3回)

築地本店は、落ち着いた個室
別館ガーデンは、お気軽にご利用下さい

◇ 築地本店

TEL 03-3541-0811

別館(築地本店のうら手)

◇ 新三浦ガーデン

TEL 03-3541-0141

アサヒビール本社すぐ近く
香 浅草うつつのみや亭
今話題の 餃子専門店
本店 〒130-0001 東京都墨田区吾妻橋 1-15-4
TEL & FAX 03-5610-2055
<http://www.asakusa-utsunomiyatei.jp>



株式会社 ケイ・アイ・ヘルス アンド ビューティー
〒170-0003 東京都豊島区駒込 1-34-2
ヒルクレスト駒込ビル 809 号室
TEL 03-5319-4539 FAX 03-5319-4537
<http://www.ki-hb.jp>

(洗顔石鹸：深海の精)

代表取締役 大屋克文 (高24回) 携帯 TEL 080-6688-0901

攻撃が途切れればノーサイドの笛が鳴りかねないなか、粘り強くボールをつなぎ、寺川からのパスを受けた福岡が本郷ゴールへ(撮影、高16回田中功也)



福高ラグビー
28年ぶり花園に咲く!
大応援団のもと感激・劇的の1回戦突破
第90回全国高等学校
ラグビーフットボール大会・観戦記
 小野塚 満郎 (高16回)

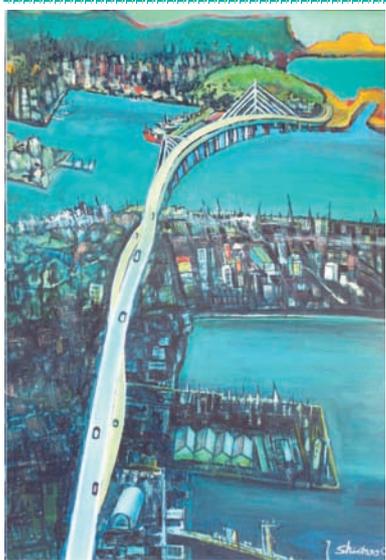


2回戦でも健闘
 12月28日・快晴の雲一つ無い花園ラグビー場、28年ぶり37回目出場の我が福高ラグビー、感激、劇的な勝利を飾った。続いて30日、Aシードの大坂朝鮮高と対戦、健闘及ばず12・48と敗れたものの伝統の力をフルに発揮し、スタンドの大応援団を沸かせた。

本郷戦の直前、キャプテンの松下君(15番)は「自分たちのプレイをすれば勝てる」とただ一言。隅に押し込まれた。ゴールは本郷ペースで何度もモ

【試合経過】
 本郷のキックオフでスタート。福高はすぐ攻め込まれ、自陣ゴールライン近くでラック、モールがしばらく続いたが、これに耐え押し返した。直後、我々バックスタンドのすぐ前、敵陣25ヤード付近のラックから出たボールをトライゲッター11番の福岡君が受け取るやいなや、タックルに来る2人を快足で振り切りゴールへ、セクターポール下まで走り込んで見事な先制トライ。ゴールもな

9人の応援団のリーダー藤井紗也さんは、この夏、応援団存続の危機を見かねて、その数分後、今度は相手陣25ヤード内で本郷が反則、これを決めれば逆転だ。スタンドの皆が息をつめて見守る。松下君、力んで左に外した。スタンドから大きなため息。時間はどんどん過ぎる。



作品紹介コーナー
第105回記念太平洋展・布施信太郎賞受賞
「湾岸道路」 女賀 信太郎(高14回・福岡市在住)

県予選決勝の対筑紫戦
伝統の猛タックルで古豪復活のトライ
 花園出場を決めた福岡県予選第2地区決勝(11月13日、博多区のレベルファイブスタジアム)の対戦相手は、28年前の昭和57年に36回目の花園行きを決めた時と同じ筑紫に立ち、その後は伝統の低いタックルで筑紫のFWの突進を止め、後半2回涙を流してきただけに、ついにPGで引き離し待ち記念大会で出場枠が増えた。今年大会は「6回目を正の花園出場を果たした。

はラインズマンと話し合っている、聞こえない、どうした。するとレフェリー、ボール下へ走り、右手を高々と上げた、首への危険なタックルとして認定トライ。ゴールキックも決まった瞬間、ノーサイドの笛、勝った、勝った、劇的勝利だ。強豪本郷に実力で勝ったの浮かべていた。

博多だより

12年ぶりの福岡勤務 「福高女子が青い！」 などいろいろ変わっとうよ

久間 敬介(高42回)

子生徒が青いんです。と
いってもブラウスが青い
のですが。
平成17年度から変わっ
たそうです。これまで白
のブラウスを見慣れてい
たので、かなりビックリ
しました。変わった理由
はいくつかあるようで
すが、福岡に戻られた際
にはぜひチェックしてみ
てください！



【東アジアの玄関口】
天神を歩いていると、
韓国語、中国語がよく聞
こえてきます。以前もそ
うでしたが、さらにたく
さんの旅行者を見かけま
す。

【九州新幹線全線開業】
2004年に部分開業
した九州新幹線ですが、
この春いよいよ全線開業
ということで福岡はこの
話題でもちきりです。

以前、井筒屋のあった
懐かしの博多駅ビルは全
面建て替えとなり、阪急
百貨店、東急ハンズや専
門店街、シネコン、日本
一の食堂街等が入る、旧
井筒屋の約7倍の巨大ビ
ルとなります。さらに新
幹線は熊本まで35分、鹿
児島まで80分と九州交通
網の一大転機が訪れます。

【福高女子が青い！】
転勤してすぐ福高に行
ってみて驚きました。女
子生徒が青いんです。と
いってもブラウスが青い
のですが。
平成17年度から変わっ
たそうです。これまで白
のブラウスを見慣れてい
たので、かなりビックリ
しました。変わった理由
はいくつかあるようで
すが、福岡に戻られた際
にはぜひチェックしてみ
てください！

【福高女子が青い！】
転勤してすぐ福高に行
ってみて驚きました。女
子生徒が青いんです。と
いってもブラウスが青い
のですが。
平成17年度から変わっ
たそうです。これまで白
のブラウスを見慣れてい
たので、かなりビックリ
しました。変わった理由
はいくつかあるようで
すが、福岡に戻られた際
にはぜひチェックしてみ
てください！

【東アジアの玄関口】
天神を歩いていると、
韓国語、中国語がよく聞
こえてきます。以前もそ
うでしたが、さらにたく
さんの旅行者を見かけま
す。

【九州新幹線全線開業】
2004年に部分開業
した九州新幹線ですが、
この春いよいよ全線開業
ということで福岡はこの
話題でもちきりです。

以前、井筒屋のあった
懐かしの博多駅ビルは全
面建て替えとなり、阪急
百貨店、東急ハンズや専
門店街、シネコン、日本
一の食堂街等が入る、旧
井筒屋の約7倍の巨大ビ
ルとなります。さらに新
幹線は熊本まで35分、鹿
児島まで80分と九州交通
網の一大転機が訪れます。

【福高女子が青い！】
転勤してすぐ福高に行
ってみて驚きました。女
子生徒が青いんです。と
いってもブラウスが青い
のですが。
平成17年度から変わっ
たそうです。これまで白
のブラウスを見慣れてい
たので、かなりビックリ
しました。変わった理由
はいくつかあるようで
すが、福岡に戻られた際
にはぜひチェックしてみ
てください！

【東アジアの玄関口】
天神を歩いていると、
韓国語、中国語がよく聞
こえてきます。以前もそ
うでしたが、さらにたく
さんの旅行者を見かけま
す。

関西だより

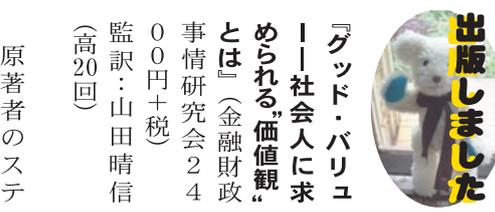
京都の夏と福岡の夏 暑い中での授業も所変われば

上野 政弘 (高39回 京都市在住)

高校を卒業して福岡を
離れ、それ以来途中3年
間のアメリカ滞在をのぞ
いて京都で生活している。
京都市立中学校の英語教
員として17年目で、現在
野球部を担当している。

「最近の子どもたちは
我慢ができない」と聞く
ことは多いだろうが、暑
さによって勉強に集中で
きないといったレベルで
はなく、「暑さによるイ

気候も違う。夏に福岡
が発令されました」の放
送に生徒の歓声上がる。
部活が早く終わるので雨
が降ると喜んでいた自分
たちの姿と重なる。



出版しました
『グッド・バリュ
ー』社会人に求
められる「価値観
とは」(金融財政
事情研究会 24
00円+税)
監訳：山田晴信
(高20回)

欧州最大の金融機関であ
る英系HSBCのグルー
プの会長でした。今回の
金融危機の前後、一貫し
て企業の社会的責任、事
業の持続可能性を意識し
た発言をしてきたことで
知られています。201
0年12月現在、英国キャ
メロン内閣の貿易・投資
担当大臣に任命されてい
ます。

本書は、今回の金融危
機の前後に、彼が自らに
問いかけたいろいろな疑
問に対しての考察、探求
の足跡です。英国の有力
紙フィナンシャル・タイ
ムズが2009年に選ん
だ「年間最優良ビジネス
図書賞」の最終選考に残
った一冊でもあります。
また、グローバリー
ションが人類に与えた影
響を論じ、将来
の展望と人間の
内面についての
考察を進めます。
金融セクターが
いかにして「信
頼」を回復でき
るのか。やや哲

高校時代は(高倉)健さんと呼ばれることもありましたが完備されている。特に



高校時代は(高倉)健さんと呼ばれることもありましたが完備されている。特に

愛好会立ち上げから40年 中西先生、森山先生とのご縁で 「ハンドボールの青春」

宮脇 利泰 (高26回)

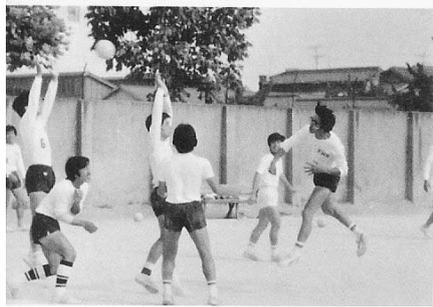
入学して数カ月、体育の授業終了後だった。香椎高校から転任されたばかりの中西先生が、教室に帰ろうとする僕を呼び止めた。「宮脇、仲間を集めてハンドボール部をつくれよ」

中西先生は、当時のハンドボール教習本に名前が載っているほど有名で、草創期の日本ハンドボール界でパイオニアの一人だった。「ハンドボールですか？ 僕、何にもわかりませんけど…」俺が教えちゃーけん」

入学後すぐにESS(英語研究部)に入っていた僕は、翌日退部届を三浦先輩(現篠栗町長)に提出し、退部を認めてもらった。その後仲間が仲間を集めて11人の1年生が集まり、いとも簡単にハンドボール愛好会ができた。予算もない愛好会、ボールは授業で使うオレンジ色のゴムボールだった。コートは体育館横の当時軟式テニス



「創部3年目のハンドボール部と練習風景 (高26回卒業アルバムより)」



話である。中西先生、森山先生の温かくも厳しい指導下で、我々は一気に実力を養い、3年生の頃には福岡でも有数の実力高の一つとなつた。

人生は不思議なことばかりである。それは出会いで全く一変してしまうからである。大学4年間もハンドボールに没頭した僕のあの時代を一言で描写するなら「ハンドボールの青春」である。

福高のハンドボール部は、その後も多くの優秀な後輩の情熱を紡いで今日まで続けられ、今年、創部40周年を迎えるに至つた。これまで繋いでくれた後輩は僕の宝物であり、彼らと出会えたことは僕の人生最高の光栄である。このかけがえのない

27年前の“熱い夏”を振り返る いつの日か甲子園で 校歌を歌おう

松水 精二 (高37回)

い幸せを与えてくれた恩師と後輩に感謝の念でいっぱいである。もう55歳になつてしま



った。プレーすることはできなくなつたが、いつも頭の中で、若く、俊敏だったころの動きを反復

回を戦うも日没引き分けとなり、次の日になぜかアウエーの久留米球場で再試合を行い悔しくも敗れました(久留米商は選抜出場)。あのまま平和台球場で照明を点けて戦つていれば結果は違つていたかもしれないませ

人生、せいぜい可愛い後輩と話をしたいものである。みんなの健やかな人生を祈っている。

今年創部90周年を迎える野球部ですが、27年前の昭和58年7月29日、私たちは甲子園まであと一步のところになりました。当時私は2年生でスタンドから応援していましたが、あの熱くて長かった夏を思い出します。

準優勝し、戦績優秀な高校が選ばれるNHK杯でも見事勝利を収め、夏の福岡県予選に向けていきま

3試合を勝ち抜き、平和台球場で延長13

TEAM	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	R
久留米商	0	0	3	0	1	4	0	0	0	0	18
福岡	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2

後列の右から3番目の白い帽子が筆者。決勝とは別の日に撮ったもので、一つ上の先輩たちとの写真です

試合後、敗れたものの今泉監督を胸上げし、翌日の新聞には前代未聞(好意的な記事でしたが)とも書かれましたが、強豪校ではない我々が決勝まで進み、精いっぱい戦った充足感から自然に出た行為でした。

バスケットボール

日本リーグでのプレーの思い出

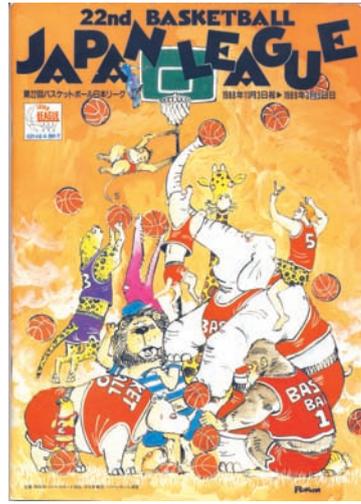
あの230センチ、岡山選手との

マッチアップも体験

紫村 好貴 (高33回)



16 しむらよしとか **紫村好貴**
 ケン / S37・9・24 / 26才
 190cm / 82kg / 60年
 福岡県 / 神興小・福岡中一
 福岡高一・中央大



当時の日本リーグの選手名鑑

私はバスケットボール日本リーグ(現JBL)で22歳だった1985年から4年間プレーさせていただきました。当時1部リーグには6チームしかなく、松下電器(現パナソニック)、住友金属などの強豪チームが優勝の常連で、私が所属していた熊谷組はBランクといたところでした。シーズンになると日本全国で試合を行うため、飛行機や新幹線で前日に現地着、ホテルで1泊して試合し、終了後そのまま東京に戻ります。いろいろな場所に行けていいね、とよく言われましたが、ホテルと体育館の往復だけなので、どこも同じ印象しかありません。ただ、宮古島で試合をした時は海の美しさに感動しました。

試合では私は控えが多く、スタメン出場は確か2試合のみと記憶しています。日本のバスケットはまだマイナーでしたから大観衆とまではいきませんが、それでも観客は地方へ行けば行くほど見に来てくれました。日本にはアメリカのNBAのようないない、存在せず、名前は挙げれば住友金属の岡山選手、身長が歴代最長の230センチ、体重は150キロという日本代表選手ぐらいでした(ちなみに岡山選手のニックネームは「チビ」。今のJBLでは唯一のNBA選手だった田臥選手や、テレビのバスケットボールドラマ『ザ・ビートル』にも出演した五十嵐選手などで知名度は高くなりました)。

幸い私は、その岡山選手とマッチアップするゲームがありました。彼は身長190センチの私が脇の下に入ってしまう大きさで、前に回り込んで、パワープレーを仕掛けても、すべて得点され、逆に外からのシュートは決めさせてもらったのを鮮明に覚えています。

4年目のシーズン、トレーニングの成果があつ

てスタメン組で練習していたある日、左足に違和感を感じたのです。感覚がなく、針を刺しても痛くありません。チームドクターに診てもらったところ椎間板ヘルニアとの診断。「今シーズンは間に合わない」との結論でした。

選択肢は手術を受けてリハビリを重ねて来シーズンを目標にするか、それとも今シーズン限りで引退するか、でした。悩

みに悩みました。手術を受ければ完治するが、リハビリ完了までには少なくとも半年かかります。プロでない私は「今シーズンで引退」を決意しました。

ユニフォームを脱ぐ時は、とても寂しい思いでした。スポーツ選手が限界までやって断念していく時、皆さんもそう言います。私もその一人です。が、それでも恵まれた環境のなか、自分の目標に

たことがいい結果につながったと思います。また、懇親会では成績発表より、福高ラグビー部が全国大会出場を果たした話題で盛り上がり、特に小野塚さん(高16)より福岡での決勝観戦の話等ラグビー談議は尽きませんでした。

次回もまた花園での活躍が話題になることでしょうか。

最後に、福友会も

第30回 福友会 ゴルフコンペ

「いまだ飛ばしに こだわっています」

優勝者 伊香賀 亘(高7回)



シニア優勝システムという当会独特のハンディ設定があり、当初私はかなり多いハンディを頂きました。しかし、目標としている95前後の25のハンディに修正して頂き、なんとか目標をクリアするネット68という成績でした。

私のゴルフはいまだに、年甲斐もなく飛ばすことに固執し、いつもはOBも結構多くスコアはまとまりません。今回は幸いOBが一発で済み、ショットが比較的よかったのと、なんと言っても当立川国際カントリークラブの理事長でありコースを熟知している同期の安崎 暁君と一緒にラウンドすることができ、随所に適切なアドバイスをもらえ



向かって思い通りにやれたのは、私個人の力ではなく、高校、大学と多くの方のご指導があったればこそ、だと思っています。

特に高校時代、ご迷惑をおかけしたラグビー部の方々(入学当時は少しだけラグビー部でした。ラグビー部を辞めると三野先生にお話ししたところ、激怒されました。先生、申し訳ありません...)、また、途中から入部したの私に出来ることといえば、スケルトンを教えることくらいしかありませんが、

高齢化し参加者も限られてきているようです。皆さん、次回はごぞつて参加してください。

(右から3番目が伊香賀 さん)

高63回 吉田美生さんが 全国空手道選手権大会に 連続3年出場



お父さんと同期の 関東在住の31回生も応援

福高3年生の吉田美生さんが、昨年6月26日、27日に行われた第53回内閣総理大臣杯全国空手道選手権大会の全国大会に出場しました。吉田さんは同大会に連続3回出場、他の全国大会の常連でもあり、九州空手界では知られた選手です。

吉田さんが空手を始めたのは幼稚園年長の時。最初は負けてばかりだったそうですが、小学校2



東京体育館試合会場。左が吉田さん

魂を感じました。壮行会で会った吉田さんは、とても礼儀正しく、明るく、温かな雰囲気です。最近では先輩などの指導にもあたり、将来の指導者としても期待を寄せられているとのこ

とでした。大会では、随分離れた見学席まで打ち合いの音が響き、そのあまりの迫力に、ふだん武道に触れる機会のない私は、思わず何度も身をすくめてしまっただけでした。試合場の吉田さんは凛とした空気を身にまとい、息詰まる攻防を繰り広げていました。この大会では残念ながら上位進出はなりませんでした。今後選手として、指導者として、更なる活躍が期待されます。(取材・井村円香 高56回)

上京1年生が考えた「大学生といふもの。」 江崎 志穂 (高62回)

昨年の春、私は東京外国語大学フランス語科に入学した。初めの頃は大学生生活と高校生活との違いにただただ驚くばかりだった。朝の補習から6時7時限まできっちり詰め込まれていた時間割は空きのペースで活動してい



2010年4月10日懇親会会場にて (左から2番目が江崎さん)

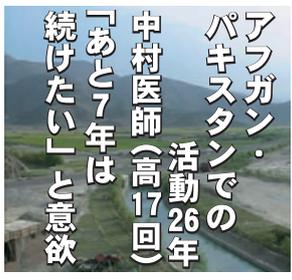
ば周りからがんばっていることとみなされてしまう。この差に時間をもてあました私は、いろいろなことを始めてみた。まず中学校でしていた軟式テニス部、次にずっと興味があった競技かるたサークル。そして、社会経験とフランス旅行の資金稼ごのために飲食店でのアルバイト。趣味の読書と映画観賞にも以前より没頭するようになった。それぞれにそれぞれの面白さがあり、毎日忙しく充実した日々を送っている。なかでも大学から始めた競技かるたには、かなり熱をあげている。競技かるたとは世間一般にいう百人一首のこと。最近、競技かるたを題材とした漫画が話題を呼んでおり、その認知度をあげている。

競技かるたは文化部のなかでも体育会系だといわれがちだが、男女が同じ土俵で戦えるという点ではしつかりと文化部であり、私はそこに魅力を感じて力を感じてみる。また

中村哲医師のアフガニスタン・パキスタンでの復興支援活動は26年にも及ぶ。同期17回常任幹事の常任幹事会での報告によると、医療活動に続く2003年からの「緑の大地計画」の結果、昨年3月には全長25・5キロの灌漑用水路が完成し、約3千ヘクタールの農地が回復、学校建設などもあつて、15万人もの生活基盤づくりに大きく貢献している。

中村さんは8月に帰国した際、「アフガン情勢は2年前に比べ悪くなっている。今こそ支援が必要」と危機感を強めていたという。中村さんは今後、用水路最終地のガンベリア砂漠に水路を整備し、植樹を進め農場を開拓していく方針で「あと7年は続けたい」と意欲をみせていた。

なお、昨年の総会・懇親会での募金額は15万6255円でした。今後ともご協力のほどお願い致します。(編集部)



アフガン・パキスタンでの活動26年
中村医師(高17回)
「あと7年は続けたい」と意欲

◆編集後記◆
◆昨年は色々あり、気候も色々変でした。この日本一体何処へ行くのやら。このような時なればこそ操守堅固の伝統のもと至誠剛健の精神という心の拠り所があるのは幸せです。(原口統一・高15回)
◆トップ記事のために直木賞受賞作家の小説を集中的に読み、関連付けながら物事を見るところ、この楽しさを改めて知り、断片に反応することを控えることが知性、だと知る。(中村淳・高31回)
◆22回生、今年度のトップ2記事は、松本大臣誕生とラグビーの花園出場(森監督は同期生)。アラ還の悩みは、定年後の黄昏離婚、アアッ悩める初老の人生充実感！(上田正文・高22回)
◆委員最年長のKさんを会議でやりこめたいらしい。目が合うと塩梅悪いと次の会議では違う席に。でも年代超えて議論できるつてすごいことですよ。(岩瀬智子・高39回)
◆編集後記を書く時期は、1年を振り返る季節と重なる。「人間万事塞翁が馬」を再認識した1年で励ましてくれるのも同窓生。森の熊さん探しに行こう。(古賀芳和・高29回)

【総務委員会報告】

光安 健 (高11回)

総務委員会の主な仕事に、年1回開催される同窓会総会と同時に開催される懇親会の開催支援があります。総会は、同窓会会則により4月開催と定められており、昨年のように会場の関係で10日開催になると、転勤などでの参加者減少が心配になります。事実、数名該当者がいたそうです。勤め人が多い東京の同窓会ならではのことで。どうぞ、常任幹事の皆様は会員の變動の掌握にご尽力をお願いいたします。

【会計からの報告】

馬場 紀久夫 (高10回)

総会・懇親会関連の会計が特別会計として一般会計より独立して以来、各年次の担当者のご尽力で毎年剰余金を捻出頂

平成21年度 一般会計決算報告書

単位:円

Table with 2 columns: 収入の部 (Income) and 支出の部 (Expenditure). Rows include items like 前期繰越金, 会費, 広告料, etc., with corresponding amounts.

平成22年度 特別会計決算報告書

単位:円

Table with 2 columns: 収入の部 (Income) and 支出の部 (Expenditure). Rows include items like 一般会計より会場費, 参加費, etc., with corresponding amounts.

一般会計へのご援助を頂いております。東京福中・福高同窓会の悲願であります、年会費納入数1000名・200万円は、昨年度も高6回以前の先輩方の寄付金を含めても残念ながら達成できませんでした。皆様方のご協力をお願いする次第です。

【東京あさぼらけ新聞編集委員会】

黒田 義治 (高7回)

今号の委員会報告は、前号の酒匂さん(高57回)、前々号の井村さん(高56回)から、半世紀ほどく

たような感動を覚えました。人生の先達の「警戒(けいがい)に接する」、何か、そのような気持ちです。

【企画委員会報告】

堤 義人 (高30回)

高20回以降の皆さんにも感動です。もとより、白石さんの直木賞受賞のトップ記事も含まれますが、いずれの稿にも現代に生きる福高卒業生の息吹が感じられるはず

【会員拡充委員会】

武内 俊一 (高35回)

「自分を食べて生き残る細胞に魅せられて」をテーマに、30名の参加を得ることができました。

皆さんの好評を得ることができ、これを参考に来年度以降の福高塾のさらなる充実を図っていきたいと思います。また今後は、他の委員会とのコラボレーション企画を検討するなど同窓会の付加価値を高める新たな企画にチャレンジしたいと思

◆◆◆編集後記◆◆◆ ◆昨年亡くなった作家の井上ひさしさんは、中村哲さんとペシャワール会の活動を高く評価し、エッセイにも残している。私たち同窓生は、このことをもっと誇りとして支援していきたいものだ。

昨年9月の常任幹事会では報告書が間に合わず口頭での説明になりましたが、具体的な活動結果については、4月の総会で報告させていただきます。

ちなみに、拡充委員会のメンバーは和気あいあい、毎回の集まりの後には楽しく懇親会をいたしておられます。ご関心のある方、ぜひ一緒にやってみませんか？



◆◆◆◆ ◆数週間前、俄かにAKB・S・K Eの類にはまり始めました。コアなファンから稼ぐ所謂AKB商法に加え、会いにいくという複製不能の価値をCDで販売するビジネス感覚にも感心します。(酒匂貴市・高57回)

広告とご寄付に お礼申し上げます

東京福中・福高同窓会では、同窓会活動に対する資金援助として当紙面での広告のほかに、ご寄付をお願いしております。広告と寄付を合わせますと、2010年12月現在の合計金額は44万円、ご寄付につきましては、出口親様より(高3回生・1万円)匿名希望の方から(3万円)でした。ご寄付についてのお問い合わせは、会計の馬場紀久夫(高10回):Kbaba5182@amy.hi-ho.ne.jp) 広告に関しては、広報委員会の古賀芳和(高29回):kogay@lily.ocn.ne.jp)までお願いいたします。

平成22年度懇親会報告

参加減の心配を跳ね返し 482名の大盛会

「7の回」当番幹事一同

昨年は、前年までの虎ノ門パストラルから会場をホテルグランドパレスに変えての開催となりました。また、開催日が例年より早い異動・引越時

期となる4月10日であることから、出席者数の減が心配されましたが、結果は482人という過去最多の参加人数となりました。懇親会では、冒頭、バ

と沸く、盛り上がるイメージでもあり、同級生・同窓生の「輪」でもあり、また老若男女を問わず、同じ学舎で切磋琢磨した者同士としての「和」でもあります。懐かしいあ

の心に再会し、積もる話に花を咲かせるもよし、新しい出会いで輪を広げるもよし、博多の美酒に酔うもよし、大スクリーンに映し出される企画を

楽しむもよし、みなさんそれぞれの「わ」をお楽しみください。

メイン企画は、今時の福高生にスポットを当ててみました。今時の福高

での応援団の登場などで、演出に工夫を凝らした懇親会となり、大いに盛り上がりました。

会場探しから始まった当番幹事活動でしたが、たくさんの方々からご支援ご協力をいただき、無事に役目を果たすことができました。

この場を借りて御礼申し上げます。

全体としては、オープニングをはじめとして映

像・照明操作や要所所

す。

福中・福高も創立百周年まであと6年と迫りました。我が校は歴史ある伝統校として卒業生の結束も固く、東京では本拠地福岡に次ぐ大規模な同窓会が催されて、毎年400名を超える多数の参加者でにぎわっています。

こうした同窓会に顔を合わせる機会も少なく親近感がわいてきたりします。

今年もそんな素敵な同窓会にしたい!という願いを込めて、今回のテーマは、「わっ!」にしました。これは会場がわっ

と沸く、盛り上がるイメージでもあり、同級生・同窓生の「輪」でもあり、また老若男女を問わず、同じ学舎で切磋琢磨した者同士としての「和」でもあります。懐かしいあ

の心に再会し、積もる話に花を咲かせるもよし、新しい出会いで輪を広げるもよし、博多の美酒に酔うもよし、大スクリーンに映し出される企画を

楽しむもよし、みなさんそれぞれの「わ」をお楽しみください。

メイン企画は、今時の福高生にスポットを当ててみました。今時の福高

での応援団の登場などで、演出に工夫を凝らした懇親会となり、大いに盛り上がりました。

会場探しから始まった当番幹事活動でしたが、たくさんの方々からご支援ご協力をいただき、無事に役目を果たすことができました。

この場を借りて御礼申し上げます。

全体としては、オープニングをはじめとして映

わっ!と盛り上がるバイ!

平成23年度同窓会総会・懇親会

4月23日(土) 12時30分より

高18・28・38・48・58回当番幹事一同

またサブ企画は「新生活応援」と題して、入学、入社、あるいは定年退職による第二の人生など、新たなスタートを踏み出す仲間、福中・福高同窓生全員でエールを送ります。就活中の学生諸君も大歓迎! 母校の先輩の成功談・失敗談(?)を聞けるチャンスですよ。

【会場はグランドパレス】会場は、昨年ご好評をいただいた「ホテルグランドパレス」で今年も行います。プロ野球のドラフト会議も開かれたという由緒ある会場に福中福高生が集い、千代原頭を高く歌って盛り上がるうではありませんか!

事務局の主な業務は、総会運営と各回の常任幹事との連絡及び年3回の常任幹事会の設置です。

平成22年の総会・懇親会は4月10日に開催され、皆様のご協力が無事終了することができました。

また、同年の常任幹事会は、第1回を6月16日にホテルローズガーデン新宿で常任幹事と役員を含め52名の参加で開催し、同窓会総会の予算・決算の審議及び反省等を行いました。第2回は9月17日に同所で50名の参加で開催しました。議題は今年度の同窓会総会・懇親会の企画及び予算を審議し、承認されました。昨年は会場がパストラルからグ

ランドパレスに変わりましたが、今年もグランドパレスです。2年目なので昨年以上に円滑な運営を図りたいと思います。

今年も当番幹事が面白く楽しい企画を練っています。テーマは「わっ!」です。ぜひ、多数参加してください。

2月の常任幹事会では、平成22年度の決算・23年度予算の審議等の重要な議題があり、その詳細は4月23日の総会で報告します。



会費の納入のお願い

同窓会総会の案内、「東京あさぼらけ」の送付にあわせて平成23年度会費納入(2千円)の払込取扱票(郵便振替)を同封させていただきました。払込取扱票の通信欄、ご依頼人欄に卒業年次、住所、お名前、電話番号を忘れずにご記入のうえ、会費をお払込みくださるようお願いいたします。郵貯のATMでの振込みも可能ですので、ATMもご利用ください。通信欄は名簿と照合し、住所変更がある場合は名簿を訂正しています。ただし、平成23年度は中学卒、高校7回卒までの会員は会費免除。

加入者名 東京福中福高同窓会

払込先口座番号 00190-4-94980

東京福中・福高同窓会ホームページにある「同窓会からのお知らせ会費のお支払いについて」も参照ください。ご不明な点は会計の馬場紀久夫(高10回)までご連絡下さい。メールアドレスは次のとおりです。

Kbaba5182@amy.hi-ho.ne.jp

【事務局報告】

黒永 哲至 (高26回)